

2017年度第2回 J A北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2017年5月11日（木） 18:00 ～ 19:30
開催場所	J A北海道厚生連帯広厚生病院 西棟2階 事務会議室1
出席委員名	佐澤 陽「委員長」、高村 圭、保前 英希、渡辺 浩明、加藤 広美、中島悠雄、北村 延夫、岡崎 まゆみ
委員数	出席委員数：8名／全委員数：11名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	
研究課題番号	2017-009
審議案件名	食道gastrointestinal stromal tumor (GIST)の病態に関わる全国調査
実施責任者	外科 副院長 大野 耕一
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。標記症例における既存の病理・臨床記録を用いた後ろ向きの解析であるため迅速審査として審査を行い平成29年5月1日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-010
審議案件名	自己免疫疾患における希少病態に関する研究
実施責任者	消化器内科 医長 深谷 進司
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。標記症例における症例報告や論文報告に用いるものであるため迅速審査として審査を行い平成29年5月1日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-011
審議案件名	ハンドセラピー患者における肩障害に関する検討
実施責任者	整形外科 医長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。標記症例における既存の症例情報を用いた研究であるため迅速審査として審査を行い平成29年5月1日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-012
審議案件名	十勝地域リウマチ患者におけるう歯、喫煙状況および地域医療連携に関する患者意識調査
実施責任者	消化器内科 医長 深谷 進司
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。実施責任者に倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-013
審議案件名	生物学的製剤投与中の関節リウマチ患者におけるB型肝炎ウイルス既感染からの再活性化の頻度とリスク因子に関する研究
実施責任者	消化器内科 医長 深谷 進司
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。過去のデータより抽出する後ろ向き観察研究であり、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-014
審議案件名	Blastic Plasmacytoid Dendritic Cell Neoplasm (BPDCN) の実態調査に関する研究
実施責任者	血液内科 医長 若狭 健太郎
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。アンケート調査であり、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-015
審議案件名	十勝地域リウマチ患者における整形外科的手術の認知度調査
実施責任者	整形外科 医長 本宮 真
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。アンケート調査であり、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-016
審議案件名	「精神科閉鎖病棟に長期入院する患者の間食と健康について」に関する論文の審議について
実施責任者	東7病棟 看護師 山本 幸子
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。アンケート調査であり、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-017
審議案件名	タペンタドールの使用実態調査
実施責任者	薬剤部 薬剤科主任 金住 麻子
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。過去のデータより抽出する後ろ向き観察研究であり、実施責任者に倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認